

別表2.1 常設展における野生生物保全に係わる広報活動実施状況

園館名	コーナー	動物名	内容
円山	A001	特定せず	動物園の役割としての自然保護
円山	A001	特定していない	環境破壊(熱帯雨林の減少ーデジタル表示)オゾン層の破壊、動物の環境を守る手段
かみね	A013	トラ	簡単な説明文と写真で絶滅の危機について紹介
埼玉動	A016	希少インコ類	インコ類で絶滅している種のプレート展示
埼玉動	A016	飼育展示している希少種全種	ラベルにパンダマークのはりつけ
埼玉動	A016	ニホンコウノトリなど	ニホンコウノトリなどの現状、野生復帰についての解説ラベル
上野	A019	トラ	トラ展示舎に、トラの現状と保護について解説展示をしている。
上野	A019	ゴリラ	ゴリラ展示舎に、ゴリラの現状と保護について解説展示をしている。
多摩	A020	ズーストック計画	東京都のズーストック計画
多摩	A020	動物標本	ゾウのキバや歯、各種骨、乾燥ふんなどの実物展示
富山	A036	アムールトラ	生体および解説板を使用し、種の保存事業について解説
富山	A036	ニホンコウノトリ	生体と解説板、現状紹介
富山	A036	オオワシ	生体と解説板、現状紹介
富山	A036	富山県に生息するほ乳類	生体と解説板、現状紹介
富山	A036	国内に生息する絶滅危惧種	「自然だより」(小さな解説板)
石川	A038	マナヅル	BLを通じて種の保存事業をテーマ
石川	A038	ウミネコ・コサギ・クロツグミなど	傷病鳥の展示を通じて現状や保護活動、リハビリ経過を紹介
東山	A053	トウキョウサンショウウオ	市内に生息する絶滅危惧種として紹介
東山	A053	メダカ	メダカの減少した理由など
御在所	A057	ニホンカモシカ	カモシカに関するすべて
御在所	A057	アキアカネ	アカトンボのふる里をさがそう
天王寺	A063	クロサイ	骨格レプリカと解説看板で密猟や生息地の減少による個体数の減少を訴える
天王寺	A063	両生は虫類	は虫類生態館において解説看板で生息地の減少による個体数の減少を訴える
天王寺	A063	カバ	解説看板で、カバも人も生態系の一部であることを訴える
宝塚	A067	ジャイアントパンダ	自然保護コーナーで各種希少動物をパネルで紹介
宝塚	A067	トラ	自然保護コーナーで各種希少動物をパネルで紹介
宝塚	A067	ビクアーナ	自然保護コーナーで各種希少動物をパネルで紹介
宝塚	A067	オランウータン	自然保護コーナーで各種希少動物をパネルで紹介
王子	A068	マウンテンゴリラ	生態ジオラマ展示。ルワンダ、ザイール政府、WWF、ディジット基金による保護を紹介
王子	A068	トキ	パネル展示。トキを含めた動物全般の保護の呼びかけ
王子	A068	サイテス対象動物	パネル展示。ワシントン条約の紹介および密輸の現状等を紹介
王子	A068	ゴイサギ	パネル展示。保護個体ゴイサギの治療放鳥等、動物園の役割を紹介

とべ A075 ニホンカワウソ	写真・骨格・剥製等を使用してカワウソを紹介
のいち A077 オーロックス	生息地と絶滅原因について
のいち A077 シロムクドリ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ドードー	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ステラーカイギュウ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 オガサワラマシコ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 オオウミガラス	生息地と絶滅原因について
のいち A077 クアッガ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 カササギガモ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 マモ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ニホンオオカミ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ブーバルハートビースト	生息地と絶滅原因について
のいち A077 カロライナインコ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 リョコウバト	生息地と絶滅原因について
のいち A077 カンムリツクシバト	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ジョンブルクジカ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 ヒースヘン	生息地と絶滅原因について
のいち A077 レイサンクイナ	生息地と絶滅原因について
のいち A077 インドリ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 センザンコウ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 フクロオオカミ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 スローロリス	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 スレンダーロリス	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 セーシェルコノハズク	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 タテガミオオカミ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 レッサ-パンダ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 タイマイ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 エリマキトカゲ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ガンジスカワイルカ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 イヌワシ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ターキン	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 アマゾンカワイルカ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ガラパゴスペンギン	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ハクトウワシ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 トラ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 シロナガスクジラ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ハシジロキツツキ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 トキ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ザトウクジラ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ハワイガン	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 カグー	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 カリフォルニアコンドル	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ソウゲンライチョウ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 アメリカシロズル	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 オオカワウソ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 オオアルマジロ	生息地と絶滅危機度について
のいち A077 ボンテボック	生息地と絶滅危機度について

のいち	ビックホーン	介
のいち	A077 ピューマ	各動物の生息地や、体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 プレリードッグ	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 アデリーペンギン	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 オオアライクイ	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 コンドル	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 ジャガー	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 ピラニア	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 ホエザル	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 ミツユビナマケモノ	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 メガネカイマン	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 ヤリハチハチドリ	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
のいち	A077 モア	動物の生息地や体、行動等の大きな特徴について紹介
福山	A079 アミメニシキヘビ他	生息地と絶滅原因について 管理センター内 ホールにおいてはく製を展示（アミメニシキヘビ・ボブキャットなどの野生生物を展示）
福岡	A084 ツシマヤマネコ	環境庁の啓発ビデオと当園で飼育している個体の記録映像（VTR）を上映(随時)
久留米	A086 幼鳥	ヒナを拾わないで
フェニ	A095 クマタカ	解説板にて、野生の現状（九州）の解説
フェニ	A095 ニホンカモシカ	解説板にて、野生の現状（九州）の解説
沖縄こ	A098 傷病鳥	リハビリ又は野生復帰不可能な鳥類の展示と、救護原因や生態・種名等の解説キャプション
沖縄こ	A098 イリオモテヤマネコ	当園で飼育していた個体の飼育記録写真、剥製骨格標本、解説展示
小樽水	B002 キタサンショウウオ	「守りたい北海道の自然」コーナーで釧路湿原と当種の保全の解説
小樽水	B002 イトウ、ザリガニ等	「守りたい北海道の自然」コーナーにて道内希少種の紹介と保全活動について解説
サンピ アザ	B006 エゾトミヨ	希少淡水魚のエゾトミヨを展示し、取り組んでいる活動についても告知した。現在は、予備水槽で飼育している
ニクス	B007 エゾトミヨ	希少種として
ニクス	B007 ホシガメ	ワシントン条約について
サケの 科学館	B008 エゾトミヨ	レッドリストと日本産希少種淡水魚繁殖検討委員会の紹介
松島	B011 オオサンショウウオ	「希少生物コーナー」内で展示解説している
松島	B011 セマルハコガメ	「希少生物コーナー」内で展示解説している
松島	B011 テツギョ	「希少生物コーナー」内で展示解説している
松島	B011 ネオセラトドゥス	「希少生物コーナー」内で展示解説している
松島	B011 シナイモツゴ	「希少生物コーナー」内で展示解説している
福島水	B013 シナイモツゴ	環境庁のレッドデータブックに載っている生物を展示し、自然環境保全を訴えている
福島水	B013 メダカ	環境庁のレッドデータブックに載っている生物を展示し、自然環境保全を訴えている
福島水	B013 ゼニタナゴ	環境庁のレッドデータブックに載っている生物を展示し、自然環境保全を訴えている
新潟	B014 シナイモツゴ	レッドデータブックカテゴリー（環境庁1997）東京と保全
	B014	C I T E S 付属書 I に掲載されていること、保全の必要

新潟	フンボルトペンギン	性を解説
葛西水 B023	トビハゼ	泥干潟様の生息環境を再現、パネル解説板を併設
葛西水 B023	フンボルトペンギン	140羽程度を飼育、計画繁殖を実地
淡島 B030	ウミサボテン	海岸のうめ立てによるウミサボテン群生地の一部消失 (展示・パネル)
淡島 B030	ウミガメ・ミズウオ	ゴミに殺された生き物たち。まちがってビニールなどを 食べてしまった生き物 (パネル)
淡島 B030	ハップスオウギハクジラ	港内に入り込んでしまったクジラを保護・放流 (パネ ル)
下田 B031	ペンギン	自然界での状況、種の保存への取り組みの解説
下田 B031	ラッコ	人間が関与して絶滅に瀕した歴史、保全の解説
下田 B031	アシカ	乱獲の歴史、保全についての解説
下田 B031	イルカ	種の保存、ビニール公害等の解説
東海大 B033	カクレクマノミなど	当館で生まれた魚を展示解説、館内での繁殖の意味を解 説
東海大 B033	ボタンエビ	当館生まれのボタンエビを海に放流。その意味を解説
碧南 B040	ウシモツゴ	絶滅の危機にある淡水魚を保護飼育することで環境保全 について訴える
碧南 B040	ネコギギ	絶滅の危機にある淡水魚を保護飼育することで環境保全 について訴える
碧南 B040	イタセンパラ	絶滅の危機にある淡水魚を保護飼育することで環境保全 について訴える
碧南 B040	カワバタモロコ	絶滅の危機にある淡水魚を保護飼育することで環境保全 について訴える
碧南 B040	希少淡水魚パネル	希少淡水魚についてレッドリストのカテゴリー区分と魚 種について紹介
琵琶湖 B042	日本産希少淡水魚 (10数種)	よみがえれ！日本の淡水魚。コーナー及び淡水魚保護増 殖センターを設置
志摩 B045	ネコギギ	天然記念物の魚 (三重県にも生息する)
志摩 B045	ミヤコタナゴ	天然記念物の魚 (三重県にも生息する)
志摩 B045	ヒナモロコ	絶滅に瀕する魚 (九州の一部のみに生息)
姫路水 B054	日本産希少淡水魚	ヒナモロコ、オヤニラミ、スイゲンゼニタナゴ等を3水 槽で展示
姫路水 B054	オオサンショウウオ ワニガメ・カミツキガメ・ブルー ギル・ブラックバス・アリゲー ター	環境や河川工事に関する資料の展示
屋島 海中水 B057	アメリカマナティー	種が減少していることと繁殖に取り組んでいること
海中水 B063	メダカ	絶滅危惧種としてカダヤシと対比させて展示
海中水 B063	カブトガニ	玄海灘における生息状況などを解説
海中水 B063	スナメリ	全国の生息状況などを解説
海中水 B063	ヒナモロコ	絶滅危惧種として展示
大分 B064	アジアアロワナ	希少魚であり、密輸されていることを解説
大分 B064	ギギ	九州の希少魚として展示
大分 B064	カブトガニ	成長段階の標本展示と生息状況の解説
沖縄水 B067	マダライルカ	公害展の一部として、ゴミ (ビニール袋) を食べて死ん だイルカの胃の液浸標本及び写真を展示
沖縄水 B067	サメ・エイ類	公害展の一部として、ゴミのつまったオニイトマキエイ の胃の写真やジンベイザメの胃から出されたゴミの写真

沖縄水 B067 ザトウクジラ

「探鯨調査」の紹介と協力をお願いについて写真・パネルで展示

沖縄水 B067 クジラ類

「海岸調査（迷入、座礁、死体漂着）の紹介とお願い」について写真・パネルで展示